

2024 新潟ヒルクライム 2DAYS in 弥彦・岩室 大会規則

1.車両規制

- ① 1マイルTTは、トラックレーサーの使用を認める。(固定ギア装着可)
ヒルクライム(競技・ファンライド)は前後にブレーキ、後輪にフリーホイールを装着した自転車であること。(固定ギア装着車での参加は認めない。)
- ② ハンドルバーについて
1マイルTTは単独スタートのためハンドルバーのアタッチメントの使用を認める。(DHポジションでの走行可)
ヒルクライム(競技・ファンライド)は集団スタートのためハンドルバーのアタッチメントの使用は認めない。(DHポジションでの走行不可)
ただし、フラットバー装着車へのバーエンドバー装着は認める。
- ③ 1マイルTTで使用する自転車については、スタンド等の突起物や脱落するおそれのある付属品は取り外すこと。(メーター、反射板、ライト、バック、カメラ、空気入れ、ボトル、キーホルダーなど)
- ④ ヒルクライム(競技・ファンライド)で使用するロードバイクについては、上記①②に適合し、2速以上の変速装置を装備した自転車であること。
- ⑤ 1マイルTTおよびヒルクライム(競技)のクラスはe-BIKE、電動アシスト車での競技参加は認めない。ただし、ファンライド参加者および小学生の伴走者については使用を認める。
- ⑥ 本大会要項11に記載のカテゴリー⑪(フリー)で第1ステージ・第2ステージ共にエントリーした者は、その趣旨からして上記①の規定にかかわらず第1ステージ(1マイルTT)においても第2ステージ(ヒルクライム)参加時と同一の自転車・機材を使用すること

2.注意事項

- ① 参加者受付が早朝からの時間となっているため、会場に向かう際には騒音を出さないなど、周囲に配慮し行動すること。
- ② ヒルクライム受付会場からスタート地点へは、役員の指示に従いゆっくり自走で移動すること。
- ③ 検車は行わないが、使用する自転車には事前に必要十分な整備を行うこと。また、ヘルメット(布・皮革等製のカスクは不可)、グローブを適正に装着し、自己と他の参加者の安全を確保し得る服装・装備をすること。
- ④ 1マイルTTの弥彦競輪場バンク内をクリーン付きシューズで歩かないこと。
- ⑤ 競技役員からスタート前に自転車の整備不良や服装・ヘルメット等の装備不良を指摘されたにもかかわらず是正されない場合は、スタートを認めない或いは失格としてレースから除外する場合がある。

- ⑥ 上記車両規制および下記申込規約に違反して競技に参加した場合は、競技が終了した後であっても失格を宣言し、記録を取消す場合がある。
- ⑦ 参加者・スタッフの安全を確保するため、当日の天候やコースの状況および関係諸機関の命令・勧告によっては主催者の決定によりレースの中止、中断、縮小等をする場合がある。
- ⑧ 本大会では参加者を被保険者として傷害保険に加入する。
大会参加中に転倒・衝突等の事故、怪我、その他により走行を中断した場合（一時中断を含む）は、必ず役員に届け出ること。

・死亡、後遺障害	5,000,000 円（限度額）
・入院（日額）	5,000 円
・通院（日額）	3,000 円

 病気や自転車・用品の破損・紛失・盗難は保障対象外

※ 保険金の支払いに関して必要があるため、転倒・落車、参加者同士の衝突、大会関係車両や一般交通車両および歩行者との衝突等の事故が発生した場合は、速やかに競技役員に連絡し、状況を説明してください。

- ⑨ 本大会のコースは、佐渡弥彦国定公園区域を含むので、自然保護の観点からも会場周辺やコース途中でゴミや不要となったボトル等を投げ捨てたり、大会会場およびコース周辺の動植物を傷つけないこと。
- ⑩ 競技途中でリタイアした場合及び審判員よりタイムアウトを宣告された場合は、その場のコース脇に留まり、最寄りの役員に申し出て収容車を待つこと。
- ⑪ 下山はグループ分けして、役員の先導により時速30km以下で行う。
- ⑫ ヘルメットシール・計測チップは、参加者各自の責任においてしっかり装着すること。（ヘルメットシールは剥がれないよう貼り付けること。計測チップはフロントフォークに固定し、周囲にカメラや携帯電話などタイム計測に支障をきたすものを装着しないこと。）
※計測チップの紛失・破棄等、返却されない場合は計測チップ1つにつき実費をご負担いただきます。
- ⑬ 本大会のタイム計測・記録の発表について、計測機材の故障、スタッフの過誤を理由として実行委員会が訂正する場合を除き、参加者の自己計測結果を根拠とする訂正には応じない。

3.申込規約

- ① 参加者資格は、心疾患・脳血管障害等がなく、本大会への参加にあたり十分なトレーニングを積み、自らの意志により本大会への参加申込をした小学生以上の方とする。（申込者が令和6年9月7日現在において未成年の場合は、当該未成年者が本大会に参加することについて親権者（または成年後見人）の同意が必要。）
- ② 一旦申込が確定した後は参加者の都合によるカテゴリーの変更、キャンセルはできない。

- ③ 申込確定後から大会当日の間の地震・風水害・事件・事故・疫病等による大会の中止・縮小・変更については、主催者が決定する。
なお、主催者の責によらない前記事由による大会の中止・縮小・変更があった場合においては、一旦支払われた参加料については、それまでに要した経費等を踏まえたうえで返金の有無、金額および方法を決定する。
- ④ 大会開催中の傷病・事故・紛失・盗難については、主催者に故意又は重過失がある場合を除き、損害賠償等の請求を行わないことに同意する。
- ⑤ 理由の如何を問わず、大会開催中に主催者より安全管理・大会運営・競技続行に支障・危険があると判断された場合、参加者は競技中止およびその他の指示に直ちに従うことに同意する。
- ⑥ 大会開催中、参加者に傷病が発生した場合、主催者が提供する方法により応急手当を受けることに異議はなく、また、その方法・経過について主催者の責任を問わないことに同意する。
- ⑦ 大会当日の都合等により大会参加が不可能になった参加者が、別人を代理出走させることは認めない。
- ⑧ 申込み手続きが完了された方には、参加通知を郵送する（8月28日頃発送予定）。内容確認のうえ、**大会当日は送付された「エントリー確認証」を参加受付に提示すること。**

4.個人情報 の取扱い

申込者より参加申込みの際に提供された個人情報および本大会開催中の映像・写真・記事・記録等を利用して作成した著作物の取扱いについて、以下の条項に同意する。

- ① 本大会実行委員会が、大会運営資料・リザルトの作成・表彰・報道広報・次回大会の資料等の作成に際し、提供された個人情報を利用すること。
- ② 参加者の傷病により応急措置や救急搬送をするにあたり必要な場合や、参加者の保険補償に際して必要な場合は、消防署・病院・保険会社等に必要な範囲で提供された個人情報を提供すること。
- ③ 本大会の開催に際して作成された著作物の掲載権・使用権は、本大会実行委員会に帰属すること。
- ④ 次回大会開催案内や当地の観光案内等を発送する場合には、当地の観光協会等に必要な範囲で個人情報を提供すること。

5.参加者への サービス

- 昼食（地元温泉街各店舗特製の昼食のおもてなし）
- 温泉入浴券（岩室温泉等で利用可能な温泉入浴券）
- 大会オリジナルTシャツ
- 受付会場での荷物預かり

} 事前予約制

いわむろや駐車場において、無料で荷物預かりのサービスを行う。
貴重品や自転車およびその部品等は預かることはできない。

- 山頂への荷物運搬サービス
いわむろやから山頂駐車場まで、無料で荷物運搬のサービスを行う。

運搬できる荷物は、携帯電話・雨具など山頂で必要なものとし、大会事務局が用意したビニール袋に入る容量に限定する。貴重品や自転車およびその部品等は預かることはできない。

(荷物預かり・運搬サービスの受付は、参加者受付が終了する午前7時30分までとする。)

6.その他

【能登半島地震義援金ご協力のお願い】

新潟市内でも液状化による家屋等の被害があり、現在も生活再建が進められています。

大会当日、会場内受付や選手待機場所に募金箱を設置します。

集めた義援金は、日本赤十字社を通じ、能登半島地震による被災者へ公平に配分されますので、皆様からの温かいご支援をお待ちしています。